

令和6年度 高校生と議員との交流事業に参加

ふるさとの未来を担う若者を対象に開催された県議会議員と高校生の交流事業に、本校の生徒会執行部3年生4名が参加しました。社会科の「模擬選挙」の学習で取り組んだ公約づくりを基に、「新鮮な食べ物で長崎県の振興を」「観光立県 人口流出に歯止めを」「誰もが住みよい長崎県」の3つのテーマで発表しました。緊張感漂う中でしたが、挨拶はもちろん、全員が堂々とプレゼンテーションを行いました。また、学校ごとの意見交換会では、本校の提案について着眼点が良いと評価をいただきました。議員の仕事内容や卒業後の進路についてなどさまざまな話題で盛り上がり、「選挙の大切さが分かった」「色々な学校の提案を聞いてなるほどと思った」など、参加生徒それぞれに学びがありました。

